

増収利益 苦慮 早期の相談 相談!

2024年12月に、東京商工リサーチが実施した企業アンケート調査で、2025年の業界内倒産が「増える」と予測する企業が63.0%に達し、昨年の予想よりも高いことが明らかになった。特に繊維・衣服・身の回り品小売業では91.6%が倒産増加を懸念しており、小売業界の厳しさが際立っている。

注目すべきは「利益なき繁忙」の状態が続くとの見方が強まっていることだ。売上高は40.9%の企業が「増収」を見込むものの、利益面での「増益」は28.6%に対し「減益」も28.1%と拮抗。原材料費や人件費、エネルギー価格の高騰が、経営を圧迫し続けるという声も聞かれている。

物価高や人件費などのコストアップによる資金繰り悪化は、納税遅延のリスクも高める。納税が遅れると関係機



ご感想・ご相談
いつでもご連絡ください

PMG
Professional Management Group

[HP]

関から金融機関や取引先に「取引照会書」を送付され、取引の見直しや早期回収などに発展する可能性がある。専門家は「売上が増えなくても利益が出ない状況は資金繰りを著しく悪化させる」と警鐘を鳴らし、「事業存続のためにも、企業は早期に関係機関や金融機関との密な相談・連携を図るべき」と指摘している。

直接金融機関に相談することを躊躇されている経営者様は、まず弊社にご相談ください。

厚生労働省は12月20日に、令和6年「高齢者雇用状況等報告」の集計結果を公表した。これは従業員2人以上の企業23万7052社を対象に、高齢者の雇用確保措置の実施状況をまとめたものである。65歳までの雇用確保

多くの企業が高齢者の雇用拡大、人手不足の緩和に期待

厚生労働省は12月20日に、令和6年「高齢者雇用状況等報告」の集計結果を公表した。これは従業員2人以上の企業23万7052社を対象に、高齢者の雇用確保措置の実施状況をまとめたものである。65歳までの雇用確保

経営人材の地方還流を加速、金融庁と経産省が20億円投入

金融庁と経済産業省は12月23日、中堅・中小企業の経営人材不足の課題解決を加速化するため、大企業からの人材マッチングを推進する取組みを連携して実施すると発表した。

株式会社地域経済活性化支援機構（ロハック）が運営する人材プラットフォーム「ロハックキャリア」は、大企業の経験豊富な人材と、経営人材を求める地域の中堅・中小企業とを結びつけるマッチングサービスである。登録企業は、豊富な経験を持つ人材を経営幹部に採用でき、大企業人材は新たなステージでの活躍機会を得られる。

本事業は令和2年度から金融庁が「地域企業経営人材マッチング促進事業」として実施。今般、令和6年度補正予算で総額20億円規模を予算措置し、経済産業省と連携して一層の強化を図る。新制度の詳細は令和7年1月下旬頃の公表を予定している。なお、令和5年度補正予算によるロハックキャリアは現在も稼働中である。

措置を実施済みの企業は99.9%で前年と変動なく、このうち継続雇用制度の導入が67.4%、定年の引き上げが28.7%となっている。一方、70歳までの就業機会確保措置については、実施済み企業が31.9%と前年から2.2%増加した。

また、定年制の状況を見ると、60歳定年が64.4%と最も多いものの、前年から2.0ポイント減少。65歳以上の定年制を導入している企業は32.6%と1.8ポイント増加し、高齢者の就業機会拡大が着実に進んでいることが明らかとなった。

同省では、未実施企業に対し、都道府県労働局やハローワークを通じて必要な指導・助言を行っていくとしている。

一参考文献一

○東京商工リサーチ「2025年予測 自社業界の倒産が増える」63.0% 物価高で「売上」は伸長、「利益」は慎重な見通し
https://www.tsr-net.co.jp/data/detail/1200789_1527.html

○厚生労働省「令和6年「高齢者雇用状況等報告」の集計結果」
<https://www.mhlw.go.jp/content/11703000/001357147.pdf>

○金融庁・経済産業省「金融庁及び経済産業省が連携して大企業から中堅・中小企業への経営人材のマッチングを推進する取組みを実施」
<https://www.fsa.go.jp/policy/chuukai/jinzai/kouhyou2.pdf>
<https://www.revicareer.jp/>

JANUARY 2025	FEBRUARY 2025	MARCH 2025	APRIL 2025
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
MAY 2025	JUNE 2025	JULY 2025	AUGUST 2025
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
SEPTEMBER 2025	OCTOBER 2025	NOVEMBER 2025	DECEMBER 2025
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

みんな気になる！
令和7年の祝日は？

「国民の祝日」は、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）により、美しい風習を育てるためによりよき社会、より豊かな生活を築きあげるために定められた「国民こそ誇りに感じたい日」です。